

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年2月22日から2004年2月28日の週

目次

科学技術、メディア、通信および生命科学市場の動向	2
週間ハイライト	
国際	3
韓国	3
中国	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	4
香港	4
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年2月22日から2004年2月28日の週

科学技術・メディア・通信（TMT）及び生命科学市場の動向

アジア市場 : TMT及び生命科学関連転換社債						
発行日	発行体	業務内容	償還日	発行規模（百万米ドル）	1万米ドル当転換株数	転換最終日
2004年2月22日	エジアン・インフォ・テクノロジー(6159.TT)	通信等用半導体部品の販売	2009年2月22日	12.9	9,733株	2009年2月12日
2004年2月24日	クエン・チャン・アップアテック(6265.TT)	半導体製品の販売	2009年2月24日	9.0	14,105	2009年2月14日
2004年2月26日	プロフェッショナル・コンピュータ・テクノロジー(6270.TT)	フラッシュ・メモリー等の販売	2009年2月26日	13	5,472	2009年2月11日
ナスダック及びニューヨーク証券取引所 : TMT及び生命科学関連新規公開申請						
申請日	発行体（取引所）	業種	規模（百万米ドル）	業務内容	主幹事	幹事
ナスダック／ニューヨーク証券取引所 : TMT及び生命科学新規公開						
上場日	発行体	業務内容	規模（百万米ドル）	募集価格	2004年2月20日の株価	公募価格比変化率
アジア市場 : TMT及び生命科学関連新規公開						
発行日	発行体	業務内容	規模（百万米ドル）	募集価格	2004年2月20日の株価	公募価格比変化率
2004年2月24日	プラネット・インク(2391.JP) (ジャスダック)	製造業等用のEDI供給	1	135,000円	620,000円	359.3%
2004年2月24日	DSGテクノロジー(6264.TT) (グレタイ)	IP電話サービス等の提供	8.6	103台湾ドル	134台湾ドル	30.1%
2004年2月25日	ホメネラ・ディスク(8087.TT) (グレタイ)	CDオーディオ等の生産販売	2.3	33.5台湾ドル	33.8台湾ドル	1%
2004年2月27日	ネクサス(2799.JP) (ジャスダック)	法人用携帯通信機器販売	33.8	520,000円	700,000円	34.6%
2004年2月27日	パン・ラム・インターナショナル(8088.TT) (グレタイ)	メモリー・モジュール等の開発、製造、販売	2.8	37.5	40.1	6.9%

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年2月22日から2004年2月28日の週

週間ハイライト

国際

モバイル/無線通信

- **韓国と米国は韓国の携帯インターネット基準を世界に開放するために協力することで合意。** クアルコムは BREW 基準と韓国の WIPI 基準の共存を目論んでいる。KTF は BREW を利用している。

韓国

ハードウェア

- **LG 電子は新型の第 5 世代デジタル・テレビ用チップを開発。** 2005 年から 1 億米ドルにのぼるロイヤルティ収入が見込める。16,000 の放送局の 70% がケーブル網に依存している米国向け。

インターネット

- **韓国最大の携帯電話運営会社 SK テレコムは関連会社のネット・ドット・コム (NDC) と協力。** NDC の加入者は SK テレコムを通じ SMS100 通を無料で送付できる。

通信

- **韓国の監督官庁は不正な販売促進費支出で電話運営会社 3 社に対して史上最高の 2820 万米ドルの罰金を課した。** 罰金額は SK テレコムに対し 1840 万米ドル、KTF に対し 640 万米ドル。

中国

インターネット

- **グーグルはアドワード検索エンジンに中国語版と新規支払い方法を追加。** グーグルへの広告出稿は旧漢字 (香港、マカオ、台湾用) か、単純化された漢字 (中国本土、シンガポール用) で行う。

メディア、娯楽、ゲーム

- **ユニバーサル・ミュージック・グループと上海メディア・グループは海賊版の影響を受けにくい合併事業を発表予定。** マルチメディアへの露出で収益源の分散化を図る。投資額は 1200 万米ドル。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年2月22日から2004年2月28日の週

モバイル/無線通信

- 中国では今年1月に156億のSMSが送受信され前年同月比で91%の増加。暦年の正月と旧暦の正月が同じ月に重なったこともあり2億7000万人の利用者が新年の挨拶等を送付した。

通信

- チャイナ・ネットコム・グループは国内の成長ではなく海外に目を向ける。グローバル・クロッシングに対して8000万米ドルの共同投資をしたが、他社投資分も今月買い取り100%保有とした。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

モバイル/無線通信

- オーストラリアのテルストラはインドネシア第三位の携帯電話運営会社エクセルコム・プラタマの35%株式を取得の機会があった。第二位株主のベライゾンが売却意向を示している。

半導体

- 中国本土に本拠を置く国際半導体製造（SMIC）の新規公開の売り出し及び発行手取金の大部分は法人株主と取締役に入る見込み。今後2年間で33億の設備投資を予定し更なる資金調達が必要。

香港

モバイル/無線通信

- ハチソン・ワンポアは昨年3月の3Gサービス開始以来1日当たり380万米ドルの損失を記録。昨年の損失総額は10-13億米ドル、今年の損失額は15-23億米ドルと見積もられている。

米国/カナダ

インターネット

- コンピューター・セキュリティの専門家はファイルを削除する新型マイ・ドゥームについて警告を発した。パソコンに侵入しそのパソコンを利用してマイクロソフト等のウェブサイトを攻撃する。
- ベリサインはインターネット・コーポレーション（IC）を独占禁止法違反で提訴。ベリサインはICのシステムがベリサインの新サービス導入時に障害となっているとしている。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年2月22日から2004年2月28日の週

- インターネット等の電子ネットワークを利用した第四四半期小売売上高は前年同期比で 29.7%増加し 172 億米ドルとなり小売売上高全体のほぼ 2%を占めた。小売売上高全体では 5.2%増加した。
- フレンドスターは交友範囲を限定するかどうか選択できるように変更。現在社交ネットワークキング・サイトで友達の友達の友達の友達迄 4 段階閲覧できる。利用者は範囲を限定できるようになる。
- ライコス は再び戦略を変更し縮小。2000 年に 1000 人の従業員がいたが現在は 500 人以下で検索エンジンとしての市場占有率も減少した。現在は出会い、職探し等の人材の結びつきに特化している。
- アメリカ・オンラインはダイヤル・アップ接続の顧客と価格設定に販売戦略の焦点を当てる見込み。2004 年の広告費用支出額は 2003 年並になる見込み。

モバイル/無線通信

- ベライゾン・ワイヤレスはネクステル・コミュニケーションズの連邦通信委員会からの周波数帯利用ライセンス取得を阻止する意向。入札を提案している。50 億米ドル以上の価値がある。

ソフトウェア

- マイクロソフトは 2003 年末で 528 億米ドルの手元流動性の処分方法について概要を説明する予定。訴訟の危険性があるとして手元流動性を厚くしていた。2002 年末は 434 億米ドルだった。
- ピープルソフトは株主に対してオラクルの 94 億米ドルの買収提案を拒絶するよう要請。株主価値を破壊するとしている。3月25日の株主総会でオラクルは5人の取締役候補を擁立する見込み。

通信

- 破産申請したケーブル・テレビ会社のアデルフィア・コミュニケーションズは今年後半に破産から脱却するため 88 億米ドルを資金調達。計画が履行されると会社価値は 170 億米ドルとなる。
- 米国最大のラジオ・チェーンであるクリア・チャンネル・コミュニケーションズの第四四半期純利益は前年同期比微増の 1 億 8700 万米ドル。売上高は 4 %増加し 23 億米ドルだった。
- クエスト・コミュニケーションズは他社で地域電話サービスを受けても DSL 登録できる最初の地域電話会社となる。携帯電話や IP 電話のみ必要な消費者も地域電話に加入する必要があった。

欧州

IT

- ヒューレット・パカードは IT サービス企業のトライアトンをドイツの鉄鋼企業ティッセンクルップから買収することで合意。トライアトンの昨年の売上高は 4 億 6560 万米ドル。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年2月22日から2004年2月28日の週

インターネット

- **ペイパルは欧州に進出予定。**ペイパルは英国の金融サービス監督庁（FSA）から電子マネー発行の許可を得た。欧州進出の足がかりとなる。

モバイル/無線通信

- **ノキアは3G携帯電話の開発に予想以上の時間を費やしたことを認める。**携帯電話運営会社から良質の3G携帯電話がないと批判を受けている。3GとGSMとの互換性検査に時間がかかっている。

ソフトウェア

- **欧州委員会は長年の懸念となっているマイクロソフトの独占禁止法違反案件について妥協案を用意する可能性あり。**マイクロソフトにどの知的所有権を放棄させるか選ばせる見込み。

通信

- **オランダの通信グループ KPN はフランス・テレコムに買収される件について交渉中。**KPN は最近英国の携帯電話運営会社 mm02 の買収交渉に失敗している。
- **英国の携帯電話運営会社 mm02 はいかなる買収提案も検討する見込み。**現在交渉が進んでいなくても交渉をする用意。KPN の mm02 買収交渉は放棄された。